

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	2型糖尿病に対するSGLT2阻害薬による尿中微量アルブミン値の改善効果について		
2. 対象患者	当科外来にて通院加療中の2型糖尿病患者さん		
3. 対象となる期間	2014年 4月 1日 ~ 2018年10月31日		
4. 実施診療科等	弘前大学医学部附属病院内分泌内科,糖尿病代謝内科		
5. 研究責任者	氏名	松橋有紀	所属 内分泌代謝内科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	2型糖尿病の治療に、尿糖を増やすことで血糖をさげる薬剤(SGLT2阻害薬)が使われるようになってきました。最近の研究では、この薬剤は心筋梗塞などの再発を減らすことが明らかになっています。また尿へのタンパクの漏れ(尿中微量アルブミン)を減らして腎臓を保護する効果も報告されていますが、どのような状態の患者様により効果があるのかは、十分明らかになっていません。		
8. 研究の目的	SGLT2阻害薬による尿中微量アルブミンの変化を検討し、後方視的に腎臓保護効果に関する治療、臨床的背景を明らかにすることです。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	2014年4月から2018年10月31日までの間に、当科外来でSGLT2阻害薬の治療を受けた患者さんを対象に、過去の診療記録(カルテ)を調査し、臨床情報(治療薬のうちわけ、体重や血圧、HbA1cや血糖、尿中微量アルブミンなどの検査項目)の収集を行います。		
10. 個人情報の保護	研究に用いる診療情報からは、氏名や生年月日といった患者さん個人を特定できる情報は削除します(匿名化)。本研究の成果公表時においても、患者さん個人を特定できる情報は含めずに公表します。研究開始前に弘前大学医学部附属病院のホームページ上で公開し、研究対象者が参加することを拒否できるようにします(オプトアウト)。拒否の申し出があった場合、その患者さんのデータを全て速やかに削除します。ただし、既に研究成果が公表済の場合、公表後のデータの修正には応じられません。		
11. 利益相反に関する状況	利益相反はありません		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座 助教 松橋有紀		
	電話	0172-39-5062	FAX 0172-39-5063